

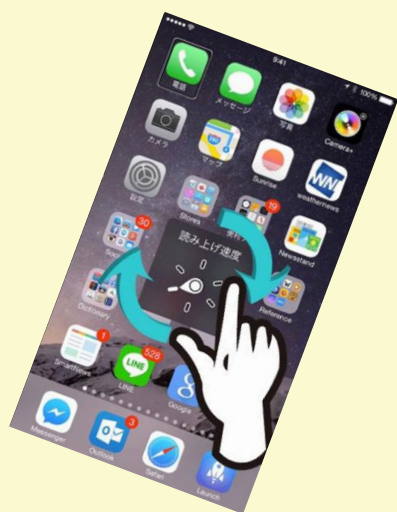
スマホサポーター研修会

視覚障がい者のスマホ操作をサポート

主催：明石市視覚障害者福祉協会
姫路デジタルサポート



日時：6月28日(水) 13時から15時30分
場所：ウィズあかし 8階 フリースペース
アスピア明石北館



対象者：視覚障がい者ためのスマホサポートをこれから始めたい晴眼者の方
5人

内容：今回の勉強会は晴眼者を対象に、晴眼者の操作方法とボイスオーバーの操作方法の違い、ボイスオーバーを用いてiPhoneを便利に使う方法について学習します。
その他：勉強会にはアイホンの持参をお願いします。

開催趣旨

◆ スマホは必須の生活ツール

見えない人や見えにくい人は、スマホのアプリを用いて印刷物を読んだり、スマホを歩行補助として利用することができます。スマホは、障がいの一部を補償する機能を持っており、今では、必須の生活ツールになっています。

当事者は、ボイスオーバーという読み上げ機能を用いてアイホンの操作を行いますが、独学で学習することが困難なため、スマホを使い始める時は、必ずサポートが必要なのです。当事者にスマホが普及しない要因の一つとして、近くにボイスオーバーの操作を教えられる人や団体が少ないことが挙げられます。

◆ 多くの人でサポート

晴眼者のスマホの使い方とボイスオーバーの使い方とは大きく異なります。晴眼者がいきなりボイスオーバーをオンにしても、ほとんど使うことができませんので、一定の操作知識とスキルが必要です。一人でも多くの人にサポートをしてもらうため、晴眼者向けの勉強会を開催することになりました。

連絡先・申込先

連絡先：明石市視覚障害者福祉協会
090-4283-4732 (松森)

メール：姫路デジタルサポート
info@digital-society.org

